cinemaz-life §§§§【カラフルタイムズ】映画を見て彩(いろどり)ある生活を§§§§ cinemaz-life

シネマズライフ

2017年10月6日発行 第132号 http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

貴樹(たかぎ) 諒音(りおん)

【最近のこれはお見事！】『女神の見えざる手』今や、世界を動かしているんではないか?と思う【ロビイスト】のお話。確かに彼らの動きは庶民には見えませんわ(関西弁で)。

【最近のこれはまずいぞ！】『ポンチョに夜明けの風はらませて』ん?「はらませて」って?方言?。

映画の風景 日本の風景

※ 山形県 庄内平野と最上川 ※

← 雪の庄内平野

『ファーゴ』という映画があった。こんな映画だ。

アメリカ・ミネソタ州ミネアポリス。自動車販売営業のジェリーは多額の借金を抱えており困窮していた。そこで、妻・ジーンを偽装誘拐してその身代金を借金返済にあてる事を思いつく。そこでノース・ダコタ州ファーゴで整備工場で働く元囚人カールとグリムスラッドに会い、妻の偽装誘拐を依頼する。

準備万端…と思いきや、誘拐は成功したが、その途中、二人は警官に職務質問され警官とその目撃者を殺してしまう。

さて、誘拐の連絡を受けたジェリーはジーンの父・ウェイドに「ジーンが誘拐された」と告げるが、ドけちでジェリーを信用していないウェイドは、自分が引き渡し行くと主張。計画が狂い始める。

翌日、警官と目撃者の死体が見つかり、出産間近の女性署長マージが捜査を開始。犯人の車から、偽装誘拐の報酬として渡した車から、ジェリーの名前が浮上。マージが捜査で訪れるが彼は否定、不審に思う。

身代金受け渡しの当日。金を持って行ったウェイドは、娘と交換だと主張するが、殺人までやってしまったカールは激高。ウェイドを射殺してしまう。後から駆け付けたジェリーは呆然とするが…。

事件が起こるのは雪の平原。そこで繰り広げられる人間の愚かさばかばかしさは、荒涼たる雪の平原の冷たさと重なる。

冬寒い庄内平野。平野からは多くの修験者が修行をしていたという月山(がっさん)が見えるという。映画の【煩悩】を抱えた人間達、それは今の日本も変わらない。しかし、そんな人間ばかりではないのはそれも同じだ。

映画のラストのマージ言葉で【悟り】と【煩悩】…そんなを事を思い出した。

『ファーゴ』1996年 アメリカ 監督 脚本：ジョエル・コーエン 製作 脚本：イーサン・コーエン
出演：フランシス・マクドーマンド スティーヴ・ブシェーミ ウィリアム・H・メイシー ピーター・ストーメア

完璧な計画はずが…、次々と思惑がはずれそれに振り回される様子は、最近もどこかで見た感じがしないでもないが人間の《知恵》も結局その程度と思ったり。

コラム

今年のスーパームーンは12月

先の10月4日が【中秋の名月】だったが、満月は6日だ。しかし、6日は雨で満月は見れなかった。その前日の月はほとんど満月で、大きさもすごく大きく、《スーパームーン》かと思ったら、そうではないらしい。今年の《スーパームーン》は12月で、それでも去年のよりは小さいそうだ。

今月はもう10月ここ数年毎年書いている気がするが、《事件》が多く起こっている。なんといっても今年は《政権交代》が行われるかもしれないから、これこそ《スーパー》級かもしれない。

← このスーパームーンは二〇一六年、次の同様の接近は一八年後だそう。

思えば、今年の国会は〈もりかけ問題〉に明け暮れ、盤石だった政党が突然、新しく立ち上げた政党に飲まれてしまい、飲んでもらえなかった人達がまた別の政党を作る。だからと言って海外情勢が安定している訳でもなく、年末まで、まだまだ日本は落ち着かない。

さて、12月の《スーパームーン》。ひょっとして、落ち着いて月を眺めている時ではないかもしれない…と思うと憂鬱になるが、今のうちに満月でもないが、じっくり月を眺めておいた方がいいのか?と考えるとまた憂鬱でもある。

→地球から見たスーパームーンの大きさ(右)と平均的な大きさの月(左)

☆【最近のこれはお見事！】は見事な映画の題名の紹介、反して【最近のこれはまずいぞ！】は「これは、まずいぞ！」と思う題名を紹介しています。

on air !

ＣＳ・ＢＳ放送のオススメ映画を紹介します！

CS・BSのオンエア時間は変更になる場合もあります。m(_ _)m

『ヴィレッジ』

スターチャンネル

2004年　アメリカ

監督 脚本 製作：M・ナイト・シャマラン

製作：スコット・ルーディン サム・マーサー

出演：ホアキン・フェニックス ブライス・ダラス・ハワード

エイドリアン・ブロディ ウィリアム・ハート シガーニー・ウィーバー

10月13日（金）21:00 【チャンネル2】
10月14日（土）13:00 【チャンネル2】
10月16日（月）17:00（吹） 【チャンネル3】
10月18日（水）14:00 【チャンネル2】
10月25日（水）21:15（吹） 【チャンネル3】
10月29日（日）7:40（吹） 【チャンネル3】

アメリカ・ペンシルヴァニア州。深い森に囲まれた小さな村。閉鎖的な為か村には不思議な【掟】があり、その一つが《怪物がいるので森に近づかない》というもの。

しかし、村の鍛冶職人のルシアスは森の外に出たがっており、また精神が不安定なノアは森の近くを放浪、彼らと仲のいい村の指導者エドワードの目の不自由な娘・アイヴィーはそんな二人を心配していた。

ある日、ルシアスはアイヴィーにプロポーズし二人は婚約。ところが、彼女の事を愛していたノアは錯乱しルシアスに襲いかかり、大けがをさせてしまう…。

シャラマン監督はある《仕掛け》が魅力なのだが、この映画の《仕掛け》も結構驚いた。

『Mr. ホームズ　名探偵最後の事件』

ムービープラス

2015年　イギリス アメリカ

監督：ビル・コンドン

出演：イアン・マッケラン ローラ・リニー 真田広之 マイロ・パーカー

ハティ・モラハン パトリック・ケネディ ニコラス・ロウ

10月8日（日）21:00　10月13日（金）19:00
10月19日（木）13:30　10月28日（土）10:00

１９４７年、イギリス・サセックス。引退した私立探偵のシャーロック・ホームズは、ミツバチの世話をしながら暮らしていた。ホームズの面倒を見るのは、マンロー夫人と彼女の息子・ロジャーだ。

しかし、ホームズには心の残りな事件があった。３０年前、ワトスンが結婚し一人になったホームズの元に、アン・ケルモット夫人の夫が、夫人の最近の行動がおかしいので捜査してくれという依頼がくる。が・捜査はうまくいかずホームズは致命的な失敗をし、引退を決意したのだ。

その事件を手記にしようとするが、寄る年波には勝てず、ホームズは大いに悩む…。

体力の限界！（なんせ９３歳！）を感じ苦悩するホームズが主人公。イアン・マッケランが、見事に年老いたホームズを演じ、お話は日本も描かれており、真田広之も出演している。

『マジック・イン・ムーンライト』

２０１４年　アメリカ
監督 脚本：ウディ・アレン

出演：コリン・ファース
エマ・ストーン
マーシャ・ゲイ・ハーデン

28年。イギリス人マジシャン・スタンリー・クロフォードは中国人に扮するマジックが大うけして人気を博していた。ある日、彼の元にマジシャン仲間のハワード・バーカンが訪ねてきて、ある依頼を受ける。フランスのコートダシュールに住むアメリカ人富豪・キャトリッジ家に、女霊能師が滞在しているのだが、家族が夢中になり、特に跡取り息子が彼女に入れ込んで、キャトリッジ家が困っているという。そこで、その霊能師のトリックを暴いてほしいという。霊能などまったく信じないスタンリーは、コートダシュールに赴き女霊能師に会うが、霊能師は実に魅力的でクールなスタンリーも目を引く美女だった。

彼女の名前はソフィー・ベイカー。母親と滞在していて、初対面のスタンリーの事もピタッと当てる。そこで、意地になったスタンリーは、そのトリックを暴こうとするが、なかなか尻尾が掴めない。

そんなある日、コートダシュールに住むスタンリーのおばが交通事故に遭ったとの連絡が入り…。

ラブストーリーでも、なにかしらのエッセンスがあるウディ・アレン監督の作品。うまく人生を生きているようで、そうでもない男の無神経ぶりが面白い。

思うに世の中には、自分の事がわかってない人が多い。というよりも自分の事をわかっている人はいるのだろうか？

もっとも、自分の事をわかっていても人生がうまくいく訳でもないのだが。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie CinemaFilm Movie Cinema Film Movie

☆読んで頂いてありがとうございました。よろしかったらコメントでご感想・お叱りお聞かせください。よろしくお願いします！m(_ _)m 貴樹諒音

☆次回発行は10月20日。発行予定は第一・三金曜日です。

【編集後記】

☆「来るぞ来るぞ」と言いながら9月はこなかった。10月だ、11月だと言われていて、来ないのが一番いいが、待っているのもつらい。

まだ早いが、来年こそ平穏な日になってほしいものです。

皆さまはまだまだ大空に気を付けて下さい。m(_ _)m かしこ

シネマズライフ132号
発行人：貴樹諒音
発行日：2017年10月6日
cinemaz-life@movie.nifty.jp
告知ブログ
http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/

シネマズライフーcinemaz-lifeー １３２号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi
著者：貴樹 諒音
メールアドレス **cinemaz-life@movie.nifty.jp**
著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』
http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html

【写真素材-フォトライブラリー】
の画像を使わせてもらっています。

《スターチャンネル》
『ヴィレッジ』
《ムービープラス》
『Ｍｒ．ホームズ　名探偵最後の事件』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。
ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画
rion_takagiのMyムービー
https://movies.yahoo.co.jp/my/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A--/

※＆ 他にもいろいろやってます。**(^^;)** ※＆
お世話になっているインターネットＴＶ
netchannel KYO

『オススメ犬映画』
http://www.pet-c.net/column/movie/index.php
犬の映画を紹介してます。

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸です。
cinemaz-life@movie.nifty.jp

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

電子書籍プラットフォーム：ブクログのパブー（http://p.booklog.jp/）
運営会社：株式会社paperboy&co.